



2012年2月3日

2012年暦年 生産・販売計画について

富士重工業の2012年暦年の生産・販売（小売）計画 は下記の通りです。

1. 生産計画

(単位：台)

	2012年暦年計画	2011年暦年実績	前年比
国内生産	518,000	418,545	123.8%
登録車	500,000	359,757	139.0%
海外生産	180,000	161,716	111.3%
合計	698,000	580,261	120.3%

※スバルブランド車の生産台数

<国内生産>

2月末で軽自動車の生産は終了するものの、3月からBRZの生産開始や、昨年後半から生産を開始した新型インプレッサが通年で寄与することなど登録車の生産を大幅に伸ばすことで、2年ぶりに前年を上回る518千台の生産を計画しています。

<海外生産>

北米におけるレガシィ、アウトバックの好調な販売に対応するため、3年連続で暦年最高台数の更新となる180千台の生産を計画しています。

<合計>

上述の結果、2年ぶりに前年を上回り、暦年最高となる698千台の生産を計画しています。

2. 販売（小売）計画

(単位：台)

	2012年暦年計画	2011年暦年実績	前年比
国内販売	157,500	158,698	99.2%
登録車	86,000	73,802	116.5%
海外販売	542,500	458,376	118.4%
米国	320,000	266,989	119.9%
中国	65,500	57,198	114.5%
合計	700,000	617,074	113.4%

※OEM車の販売台数を含む。

<国内販売>

昨年末にモデルチェンジした新型インプレッサや、3月に市場投入予定のBRZなど登録車の販売を伸ばすことで、157.5千台の販売を計画しています。

<海外販売>

米国、中国など主要市場全てで販売を伸ばすことで、2年ぶりに前年を上回り、暦年最高となる542.5千台の販売を計画しています。

<合計>

上述の結果、2年ぶりに前年を上回り、暦年最高となる700千台の販売を計画しています。